

# ほっとアングル Hot Angle



## 伊予市少年相撲大会

4月21日、五色浜公園相撲場で、『伊予市少年相撲大会』が開催されました。

この大会では、小学5・6年生と、中学1・2年生の男子による個人戦が行われ、約100人が出場。気合い十分で土俵に上がった子どもたちは、立会いで勢いよくぶつかりあい、土俵際でも粘りをみせるなど、熱戦を繰り広げました。その姿に、応援に来ていた家族や友達から、盛んに声援が送られていました。

※大会結果は、19ページに掲載しています。



## 伊予地区剣道錬成大会

4月29日、しおさい公園伊予市民体育館で青少年健全育成会光武館の主催による『第24回伊予地区少年剣道錬成大会』が行われました。

相手の一瞬のすきについてメン・コテ・ドウを打ち込む姿は、大人さながらの迫力で、剣士の一生懸命な姿に観客席からはどよめきや拍手がわきおこっていました。

また、友だちが試合の時は、きちんと正座して応援し、勝った時には一緒に喜び、負けた時には励ますなど友だちを思いやる剣士たちの姿がありました。

## 豊漁祭

海での安全と大漁を祈願して、伊予漁港で『豊漁祭』が行われました。

この行事は、毎年5月5日に行われているもので、神事に続いて、子どもたちによる扶桑太鼓の演奏や餅まきが行われた後、大漁旗を掲げた漁船が、伊予灘沖を勇壮にパレードしました。心配された天気も曇りから次第に晴れ、防波堤から見ていた人たちは、心地よい潮風に吹かれながら、船に向かって手を振っていました。





## いよし健康づくりの会

4月19日、保健センターで『いよし健康づくりの会 設立総会』が行われました。この会は「みんなでつくる健康のまち」を目指して設立され、総会後には、愛媛大学大学院医学系研究科小西正光教授の記念講演があり、正しい健康づくりの方法と実践と題して、脳出血・脳梗塞、関節症等の症例や予防、また、特定健診の受診率の向上についての講演が行われました。



## ふたみ球技大会(ソフトボール)

5月20日、しもなだ運動公園とみどりの広場で『ふたみ球技大会(ソフトボール)』が行われました。

双海の24地区から28チームの参加があり、中学生から心は青年の中老年の方までが一緒になって試合を行い、平凡なゴロをトンネルしたり、フライを落球したりすると、敵味方関係なく、ドンマイという声援があるなど、終始楽しくプレーしていました。



## 伊予路てくてく 伊予市

4月22日、JR下灘駅で『NHK伊予路てくてく伊予市』の公開収録が行われました。

当日はあいにくの雨でしたが、歌手の小柳ルミ子さんをゲストに迎え、30年前に瀬戸の花嫁として結婚式を挙げた三井さん夫婦(双海町串)の話聞きながら、最後には、プラットホームで大ヒット曲「瀬戸の花嫁」が披露されました。



## 五色姫 1日警察官

5月11日、伊予警察署前の国道で『五色姫 1日警察官交通安全街頭キャンペーン』が行われました。

子どもや高齢者の交通事故防止を運動の基本に、県内交通死亡事故アンダー100作戦など、交通安全意識の高揚のために実施されたもので、五色姫や交通安全協会の方は、沿道に立って、通行する車にリーフレットや反射材などを配布しました。

## 『春の叙勲』市内から2人が受章



旭日小綬章  
地方自治功労  
丸山 勇三さん  
(双海町上灘)



瑞宝双光章  
更生保護功労  
田村 キナ子さん  
(灘 町)

叙勲は、国家又は公共のために功労のあった方を対象に内閣府が発令しているもので、2007年春の叙勲に市内から2人が受章されました。

丸山勇三さんは、合併前の双海町長を5期20年間務められた功績が認められ、旭日小綬章(地方自治功労)を受章されました。

田村キナ子さんは、保護司(地域社会の中でボランティアとして犯罪を犯した人や非行に走った人たちの立ち直りの援助などを行う仕事)として、今年で32年という長きにわたり、ご尽力された功績が認められ、瑞宝双光章(更生保護功労)を受章されました。

2人のご功労・ご功績に対し、心から敬意を表し、晴れの受章をお喜びいたします。